

# 事業報告書

令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

## （1）農作物共済関係

水 稲

### 水 稲（引 受）半相殺方式 <一般方式>

年度	項目 地域センター名	補償 割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
4年度 (4年産)	東部地域センター	8割	5,033	210,970.7	9,094,000	1,923,119,940	833,938		
		7割	111	6,950.0	260,943	55,319,916	9,272		
		6割	53	2,939.7	93,943	19,915,916	2,473		
		計	5,197	220,860.4	9,448,886	1,998,355,772	845,683		
	中部地域センター	8割	2,106	127,650.5	5,498,707	1,157,316,524	634,736		
		7割	3	207.1	8,050	1,706,600	426		
		6割	5	184.8	5,919	886,160	64		
		計	2,114	128,042.4	5,512,676	1,159,909,284	635,226		
	中東遠地域センター	8割	1,801	366,157.9	14,318,139	2,789,266,172	1,599,901		
		6割	1	3,613.3	107,100	22,705,200	16,234		
		計	1,802	369,771.2	14,425,239	2,811,971,372	1,616,135		
	西遠地域センター	8割	1,504	58,686.4	2,277,999	482,233,548	239,900		
		6割	2	43.5	1,107	234,684	24		
		計	1,506	58,729.9	2,279,106	482,468,232	239,924		
	合 計	8割	10,444	763,465.5	31,188,845	6,351,936,184	3,308,475		
		7割	114	7,157.1	268,993	57,026,516	9,698		
6割		61	6,781.3	208,069	43,741,960	18,795			
計		10,619	777,403.9	31,665,907	6,452,704,660	3,336,968	3,243,173	6,580,141	

### 水 稲（引 受）全相殺方式 <一般方式>

年度	項目 地域センター名	補償 割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
4年度 (4年産)	東部地域センター	9割	50	1,999.5	80,994	17,170,728	14,385		
		8割	6	286.3	14,479	3,069,548	828		
		7割	1	25.4	1,205	255,460	38		
		計	57	2,311.2	96,678	20,495,736	15,251		
	中部地域センター	9割	74	4,126.4	181,267	38,428,604	48,156		
		計	74	4,126.4	181,267	38,428,604	48,156		
	中東遠地域センター	9割	149	52,568.9	2,219,822	352,939,576	456,801		
		計	149	52,568.9	2,219,822	352,939,576	456,801		
	西遠地域センター	9割	67	5,133.3	221,412	46,939,344	71,622		
		計	67	5,133.3	221,412	46,939,344	71,622		
	合 計	9割	340	63,828.1	2,703,495	455,478,252	590,964		
		8割	6	286.3	14,479	3,069,548	828		
7割		1	25.4	1,205	255,460	38			
計		347	64,139.8	2,719,179	458,803,260	591,830	585,144	1,176,974	

水 稻 (引 受) 合 計

年度	項目 地域センター名	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
4年度 (4年産)	東部地域センター	5,254	223,171.6	9,545,564	2,018,851,508	860,934		
	中部地域センター	2,188	132,168.8	5,693,943	1,198,337,888	683,382		
	中東遠地域センター	1,951	422,340.1	16,645,061	3,164,910,948	2,072,936		
	西遠地域センター	1,573	63,863.2	2,500,518	529,407,576	311,546		
	合 計	10,966	841,543.7	34,385,086	6,911,507,920	3,928,798	3,828,317	7,757,115

<引受状況>

農林水産統計による令和4年産水稻の作付面積は15,000haで、前年より300ha減少した。  
 令和4年産の引受面積は841,543.7aとなり、計画面積944,949.0aに対して89.1%の達成率となった。廃業、規模縮小、一筆方式廃止に伴う加入の見合わせおよび収入保険への移行等により、前年度実績に対して118,341.1a減少し、前年対比87.7%となった。  
 なお、収入保険への加入移行者は、71戸 22,475.4a。

水 稻 (被 害) 半相殺方式 <一般方式>

項目 地域センター名	補償 割合	被 害 組 合 員 数	被 害 面 積	共 済 収 量	共 済 金	共 済 金 共 済 金 額
		人	a	kg	円	%
東部地域センター	8割	80	1,640.2	19,243	4,079,516	0.2
	7割	1	10.2	93	19,716	0.0
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	計	81	1,650.4	19,336	4,099,232	0.2
中部地域センター	8割	61	1,797.0	40,400	8,564,800	0.7
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	計	61	1,797.0	40,400	8,564,800	0.7
中東遠地域センター	8割	135	13,784.6	178,200	26,931,168	1.0
	6割	1	71.1	501	106,212	0.5
	計	136	13,855.7	178,701	27,037,380	1.0
西遠地域センター	8割	17	287.3	3,586	760,232	0.2
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	計	17	287.3	3,586	760,232	0.2
合 計	8割	293	17,509.1	241,429	40,335,716	0.6
	7割	1	10.2	93	19,716	0.0
	6割	1	71.1	501	106,212	0.2
	計	295	17,590.4	242,023	40,461,644	0.6

水 稻 (被 害) 全相殺方式 <一般方式>

項目 地域センター名	補償 割合	被 害 組 合 員 数	左 の 引受等面積	共 済 収 量	共 済 金	共 済 金 共 済 金 額
		人	a	kg	円	%
東部地域センター	9割	2	49.1	849	179,988	1.0
	8割	0	0.0	0	0	0.0
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	計	2	49.1	849	179,988	0.9
中部地域センター	9割	2	27.8	268	56,816	0.1
	計	2	27.8	268	56,816	0.1
中東遠地域センター	9割	20	14,160.9	23,418	2,988,488	0.8
	計	20	14,160.9	23,418	2,988,488	0.8
西遠地域センター	9割	4	538.1	1,408	298,496	0.6
	計	4	538.1	1,408	298,496	0.6
合 計	9割	28	14,775.9	25,943	3,523,788	0.8
	8割	0	0.0	0	0	0.0
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	計	28	14,775.9	25,943	3,523,788	0.8

水 稻 (被 害) 合 計

項目 地域センター名	被 害 組 合 員 数	被 害 等 面 積	共 済 収 量	共 済 金	共 済 金 共 済 金 額	備考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	83	1,699.5	20,185	4,279,220	0.2	通常災害
中部地域センター	63	1,824.8	40,668	8,621,616	0.7	
中東遠地域センター	156	28,016.6	202,119	30,025,868	0.9	
西遠地域センター	21	825.4	4,994	1,058,728	0.2	
合 計	323	32,366.3	267,966	43,985,432	0.6	

## <被害状況>

農林水産省 関東農政局 統計部は、令和4年産 静岡県の水稲収穫量を76,400トン（前年比1,000トン減少）、10a当たり収量509kgで、作況指数は「98」と発表した。

県内全域において、台風8号による強風雨により倒伏および穂発芽が起り減収した。掛川市では高潮の影響により河川の水位が上昇し、海水を含んだ水が圃場内に逆流したことで稲が枯死し減収した。浜松市では9月2日の大雨の影響によって、河川の水位が上昇し、圃場内に河川の水が流入した。

また、台風15号による大雨の影響により河川や用水路の水位が上昇し、泥や土砂、ゴミなどを含んだ汚水等が圃場内に流入し生育が妨げられ減収した。焼津市では大雨の影響によって河川の水位が上昇し、市内が冠水したことにより圃場内に油が流入、静岡市では土砂崩れが発生し、圃場内に土砂が流入し減収した。

県内全域で猪および鹿による食害、移植期にジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）による食害により減収した。松崎町で紋枯病、御殿場市で白葉枯病、御殿場市、掛川市、浜松市でいもち病が発生し、磐田市、掛川市、袋井市ではイネカメムシによって籾の基部を吸汁され不稔が起り減収した。西伊豆町ではウンカによる吸汁加害を受け、坪枯れが生じ減収した。河津町、御殿場市、富士宮市ではスズメによる食害、浜松市ではヌートリアによる食害により減収した。

### （半相殺方式）

令和4年8月10日から10月20日にかけて、農家申告抜取調査および抜取調査を実施した。

令和4年12月19日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和4年12月26日に共済金を支払った。

### （全相殺方式）

共済事故確認調査、一筆全損被害および一筆半損被害確認調査を行った後、施設計量全数調査において伝票又はその他必要な資料の写しの提供を受けた。

また、収穫物が乾燥調製施設に搬入されない耕地については、全筆調査を実施した。

令和5年2月24日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和5年3月6日に共済金を支払った。

令和5年産 麦 引受

麦 (引受) 半相殺方式8割補償

年度	項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
4年度 (5年産)	東部地域センター	1類	6	427.8	6,194	147,488	4,376		
		5類	3	574.3	7,272	288,227	834		
		計	9	1,002.1	13,466	435,715	5,210		
	中東遠地域センター	1類	4	1,537.5	34,981	2,045,362	26,788		
	合計	—	13	2,539.6	48,447	2,481,077	31,998	15,121	47,119

麦 (引受) 災害収入共済方式9割補償

年度	項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
4年度 (5年産)	中東遠地域センター	1類	37	47,492.3	70,465,281	63,418,735	1,817,872		
	合計	—	37	47,492.3	70,465,281	63,418,735	1,817,872	736,584	1,081,288

麦 (引受) 合計

年度	項目 地域センター名	—	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
					基準生産金額				
			人	a	kg・円	円	円	円	円
4年度 (5年産)	東部地域センター	—	9	1,002.1	13,466	435,715	5,210		
					—				
	中東遠地域センター	—	41	49,029.8	34,981	65,464,097	1,844,660		
					70,465,281				
合計	—	50	50,031.9	48,447	65,899,812	1,849,870	721,463	1,128,407	
					70,465,281				

※徴収共済掛金は過年度の引受変更分は含まない。

<引受状況>

令和5年産麦の引受面積は50,031.9aとなり、計画面積66,950.0aに対して74.7%の達成率となった。廃業、規模縮小および収入保険への移行等により、前年産実績に対して16,957.2a減少し、前年対比74.7%となった。

なお、収入保険への加入移行者は、6戸 6,527.3aとなった。

令和4年産 麦 被害

※参考 麦（令和4年産）（引 受）半相殺方式

項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
東部地域センター	1類	7	538.3	6,023	214,711	5,262		
	5類	3	531.1	5,619	226,444	694		
	計	10	1,069.4	11,642	441,155	5,956		
中東遠地域センター	1類	6	2,481.9	51,824	2,368,458	31,504		
合 計	—	16	3,551.3	63,466	2,809,613	37,460	17,714	55,174

※参考 麦（令和4年産）（引 受）災害収入共済方式

項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
中東遠地域センター	1類	47	63,437.8	53,137,701	47,823,909	1,292,919		
合 計	—	47	63,437.8	53,137,701	47,823,909	1,292,919	523,944	768,975

麦（令和4年産）（被 害）半相殺方式

項目 地域センター名	類	被害 組合員数	被害面積	共済減収量	共 済 金	共 済 金 共済金額	備考
		人	a	kg	円	%	
東部地域センター	1類	1	195.6	710	12,070	5.6	通常災害
	5類	1	24.2	70	8,680	3.8	
	計	2	219.8	780	20,750	4.7	
中東遠地域センター	1類	2	327.7	1,508	124,468	5.3	
合 計	—	4	547.5	2,288	145,218	5.2	

麦（令和4年産）（被 害）災害収入共済方式

項目 地域センター名	類	被害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共 済 金	共 済 金 共済金額	備考
		人	a	円	円	%	
中東遠地域センター	1類	37	40,130.3	8,398,223	8,398,223	17.6	異常災害
合 計	—	37	40,130.3	8,398,223	8,398,223	17.6	

麦（令和4年産）（被 害）合 計

項目 地域センター名	被害組合員数		被 害 面 積	共 済 金	共 済 金 共済金額
	実	延			
	人	人	a	円	%
東部地域センター	2	2	219.8	20,750	4.7
中東遠地域センター	39	39	40,458.0	8,522,691	17.0
合 計	41	41	40,677.8	8,543,441	16.9

<被害状況>

御殿場市において、1月上旬および2月上旬の降雪や4月下旬の降雨により、圃場が湿潤状態となり、発芽不良および生育不良となった。

函南町においては12月上旬、4月下旬および5月中旬の降雨により、圃場が湿潤状態となり、発芽不良および生育不良となった。

袋井市、掛川市、磐田市等の中東遠地区でも12月上旬、4月下旬および5月中旬の降雨により、圃場が湿潤状態となり、発芽不良および生育不良となった。

(半相殺方式)

令和4年5月26日から6月20日にかけて、農家申告抜取調査を実施した。

令和4年10月27日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定し、令和4年11月10日に共済金を支払った。

(災害収入共済方式)

共済事故確認調査、一筆全損被害および一筆半損被害確認調査を行った後、出荷数量等調査において出荷伝票等の資料提供を受けた。令和4年12月19日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和4年12月26日に共済金を支払った。

(支 払)

項目 共済目的	共済金支払年月日	支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				支払共済金
			保険金	手持共済掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	共 済 金
水稲 (半相殺方式)	令和4年12月26日	円 40,461,644	円	円	円	円	% 100.0
水稲 (全相殺方式) ※施設計量結果	令和5年 3月 6日	3,523,788					100.0
麦 (半相殺方式)	令和4年11月10日	145,218					100.0
麦 (災害収入共済方式)	令和4年12月26日	8,398,223					100.0
合 計	-	52,528,873	3,469,724	6,738,136	42,321,013	0	100.0

(2) 家畜共済関係

(引 受)

区分	項目	組員数	頭数	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
死亡廃用	搾乳牛	133	10,998	2,765,483	62,990,471	69,341,907	132,332,378
	育成乳牛	110	4,466	856,261	2,830,988	3,034,745	5,865,733
	繁殖用雌牛	40	756	319,649	2,960,650	2,814,143	5,774,793
	育成・肥育牛	163	23,869	9,005,125	85,707,305	84,090,384	169,797,689
	種豚	10	2,023	100,014	28,069	13,461	41,530
	肉豚	7	15,632	205,875	29,998	18,041	48,039
	計	463	57,744	13,252,407	154,547,481	159,312,681	313,860,162
疾病傷害	乳用牛	133	9,442	172,348	63,201,091	64,144,376	127,345,467
	肉用牛	138	12,856	87,248	17,363,472	17,904,318	35,267,790
	種豚	1	30	20	642	-70	572
	計	272	22,328	259,616	80,565,205	82,048,624	162,613,829
合計		735	80,072	13,512,023	235,112,686	241,361,305	476,473,991

地域センター名	死亡廃用共済							疾病傷害共済				合計
	搾乳牛	育成乳牛	繁殖用雌牛	育成・肥育牛	種豚	肉豚	計	乳用牛	肉用牛	種豚	計	
東部地域センター	8,341	3,892	303	11,133	1,406	12,932	38,007	7,405	4,050	0	11,455	49,462
中部地域センター	153	35	1	1,968	461	2,700	5,318	166	1,176	0	1,342	6,660
中東遠地域センター	1,326	305	323	2,943	35	0	4,932	1,440	2,883	30	4,353	9,285
西遠地域センター	1,178	234	129	7,825	121	0	9,487	431	4,747	0	5,178	14,665
合計	10,998	4,466	756	23,869	2,023	15,632	57,744	9,442	12,856	30	22,328	80,072

<引受状況>

令和4年度の引受頭数は80,072頭となり、計画頭数90,001頭に対して89.0%の達成率となった。共済金額は135億1,202万円となり計画金額132億5,554万円に対し、101.9%となった。死亡廃用共済で計画頭数66,810頭に対して57,744頭(86.4%)、計画共済金額129億7,584万円に対して132億5,241万円(102.1%)となった。疾病傷害共済で計画頭数23,191頭に対して22,328頭(96.3%)、計画共済金額2億7,970万円に対して2億5,962万円(92.8%)となった。

(事 故)

区分	項目	頭数			共済金	項目	件数	共済金	保険金
		死亡	廃用	計					
死亡廃用事故	搾乳牛	414	536	950	153,166,320	疾病傷害事故	乳用牛	13,414	166,875,416
	育成乳牛	126	13	139	9,575,354				
	繁殖用雌牛	7	6	13	2,408,609				
	育成・肥育牛	831	101	932	211,281,831				
	種豚	1	0	1	48,000				
	肉豚	0	0	0	0				
合計	1,379	656	2,035	376,480,114	合計	20,174	240,847,061	397,575	

【合計】

地域センター名	死廃・死亡廃用事故		病傷・疾病傷害事故		合計		保険金
	頭数	共済金	件数	共済金	頭・件数	共済金	
東部地域センター	1,458	220,139,183	13,852	154,023,438	15,310	374,162,621	397,575
中部地域センター	42	5,753,763	387	7,214,597	429	12,968,360	
中東遠地域センター	313	61,153,382	3,458	45,683,313	3,771	106,836,695	
西遠地域センター	222	89,433,786	2,477	33,925,713	2,699	123,359,499	
合計	2,035	376,480,114	20,174	240,847,061	22,209	617,327,175	

<事故状況>

(死廃・死亡廃用事故)

乳牛： 事故総頭数は前年対比で74頭の増加であった。共済金も1,823万円増加した。内訳では急性乳房炎といった泌乳器病及び関節炎や股関節脱臼などの運動器病の比率が高く、これらで乳牛の死廃事故の41.0%を占めている。

肉牛： 事故総頭数は前年対比で80頭の増加であった。共済金も899万円増加した。内訳では出生後すぐに死亡してしまう新生子異常が肉牛の死廃事故の47.5%を占め、昨年に続いて事故病類別上位に位置している。

(病傷・疾病傷害事故)

乳牛： 事故総件数は前年対比で1,175件増加し、共済金も901万円増加した。内訳では成牛の繁殖に係る生殖器病が34.9%と最も多く、泌乳器病及び呼吸病並びに運動器病の比率が高い。

肉牛： 事故総件数は前年対比で689件増加し、共済金も554万円増加した。内訳では肺炎といった呼吸器病が64.1%と最も多く、消化器病の比率も高い。

死廃・死亡廃用事故病類別上位5病類等

単位：頭

種類	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
乳牛	泌乳器病	運動器病	循環器病	消化器病	妊娠分娩期及び産後の疾患
	224	223	188	175	92
肉牛	新生子異常	消化器病	呼吸器病	循環器病	運動器病
	449	158	154	127	35

病傷・疾病傷害事故病類別上位5病類等

単位：頭

種類	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
乳牛	生殖器病	泌乳器病	呼吸器病	運動器病	消化器病
	4,680	1,771	1,665	1,662	1,538
肉牛	呼吸器病	消化器病	生殖器病	運動器病	循環器病
	4,335	1,747	235	133	90

(3) 果樹共済関係

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
3年度 (4年産)	東部地域センター	53	4,219.5	577,548	56,260,000	189,283		
	中部地域センター	32	811.4	142,277	13,760,000	204,246		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,379	1,400,000	11,067		
	西遠地域センター	3	264.2	47,524	5,430,000	69,942		
	合 計	90	5,366.1	778,728	76,850,000	474,538	128,857	603,395
4年度 (5年産)	東部地域センター	53	4,991.1	761,906	73,640,000	205,556		
	中部地域センター	30	826.4	123,306	12,050,000	176,400		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,302	1,390,000	9,848		
	西遠地域センター	2	222.2	35,647	3,860,000	27,326		
	合 計	87	6,110.7	932,161	90,940,000	419,130	336,440	755,570

<引受状況>

令和5年産の引受面積は6,110.7aとなり、計画面積5,526.0aに対して110.6%の達成率となった。前年度実績に対して744.6a増加し、前年対比113.9%となった。

なお、収入保険への加入移行者は、3戸 180.0a。

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 災害収入共済方式

年度	地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
3年度 (4年産)	東部地域センター	5	489.9	25,589,839	20,450,000	248,474		
	中部地域センター	80	3,125.7	85,239,571	58,660,000	842,937		
	中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	西遠地域センター	217	22,234.6	891,407,662	693,660,000	1,847,668		
	合 計	302	25,850.2	1,002,237,072	772,770,000	2,939,079	963,142	3,902,221
4年度 (5年産)	東部地域センター	5	704.4	31,958,264	25,540,000	120,985		
	中部地域センター	62	2,128.9	59,559,487	40,820,000	243,133		
	中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	西遠地域センター	200	18,093.4	668,942,888	520,010,000	3,188,939		
	合 計	267	20,926.7	760,460,639	586,370,000	3,553,057	2,442,719	5,995,776

<引受状況>

令和5年産の引受面積は20,926.7aとなり、計画面積29,470.0aに対して71.0%の達成率となった。前年度実績に対して4,923.5a減少し、前年対比81.0%となった。

なお、収入保険への加入移行者は、28戸 4,368.9a。

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 合 計

年度	地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
				基準生産金額				
		人	a	kg・円	円	円	円	円
4年度 (5年産)	東部地域センター	58	5,695.5	761,906 31,958,264	99,180,000	326,541		
	中部地域センター	92	2,955.3	123,306 59,559,487	52,870,000	419,533		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,302 0	1,390,000	9,848		
	西遠地域センター	202	18,315.6	35,647 668,942,888	523,870,000	3,216,265		
	合 計	354	27,037.4	932,161 760,460,639	677,310,000	3,972,187	2,779,159	6,751,346

収 穫 なつみかん (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	旧組合名	項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県東部組合		8	249.0	26,325	1,720,000	17,194	4,385	21,579

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	旧組合名・地域センター名	項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県中部組合		7	146.0	17,067	3,180,000	120,784	66,148	186,932
3年度 (5年産)	中部地域センター		6	136.0	22,965	4,240,000	154,462		
	中東遠地域センター		1	33.0	980	180,000	7,020		
	合計		7	169.0	23,945	4,420,000	161,482	86,870	248,352
4年度 (6年産)	中部地域センター		6	136.0	20,072	3,700,000	80,671		
	中東遠地域センター		1	33.0	1,235	220,000	5,327		
	合計		7	169.0	21,307	3,920,000	85,998	78,268	164,266

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 災害収入共済方式

年度	旧組合名・地域センター名	項目	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県中部組合		4	57.0	2,474,910	1,950,000	72,930	35,898	108,828
3年度 (5年産)	中部地域センター		1	18.0	667,105	530,000	24,857	13,371	38,228
4年度 (6年産)	中部地域センター		2	33.0	966,048	760,000	19,285	16,263	35,548

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 合 計

年度	旧組合名・地域センター名	項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
					基準生産金額				
			人	a	kg・円	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県中部組合		11	203.0	17,067 2,474,910	5,130,000	193,714	102,046	295,760
3年度 (5年産)	中部地域センター		7	154.0	22,965 667,105	4,770,000	179,319		
	中東遠地域センター		1	33.0	980 0	180,000	7,020		
	合計		8	187.0	23,945 667,105	4,950,000	186,339	100,241	286,580
4年度 (6年産)	中部地域センター		8	169.0	20,072 966,048	4,460,000	99,956		
	中東遠地域センター		1	33.0	1,235 0	220,000	5,327		
	合計		9	202.0	21,307 966,048	4,680,000	105,283	94,531	199,814

<引受状況>

指定柑橘 (はるみ) については、中部地域センターと中東遠地域センターで実施し、令和6年産の引受面積は202.0aとなり計画面積222.0aに対して91.0%の達成率となった。前年度実績に対して15.0a増加し、前年対比108.0%となった。

樹 体 うんしゅうみかん (引 受)

年度	地域センター名	項目	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
3年度	東部地域センター		28	1,760.6	199,174,642	101,050,000	155,611		
	中部地域センター		13	331.5	26,990,256	11,710,000	9,374		
	中東遠地域センター		2	71.0	11,178,991	7,350,000	4,152		
	西遠地域センター		1	36.0	8,638,677	3,460,000	3,045		
	合計		44	2,199.1	245,982,566	123,570,000	172,182	159,929	332,111
4年度	東部地域センター		27	2,101.3	262,783,020	135,820,000	263,974		
	中部地域センター		12	321.5	25,519,940	10,920,000	10,177		
	中東遠地域センター		2	71.0	11,043,290	7,270,000	6,543		
	西遠地域センター		0	0.0	0	0	0		
	合計		41	2,493.8	299,346,250	154,010,000	280,694	206,425	487,119

<引受状況>

令和4年度の引受面積は2,493.8aとなり計画面積2,393.0aに対して104.2%の達成率となった。前年度実績に対して294.7a増加し、前年対比113.4%となった。

収 穫 3年産 うんしゅうみかん (被 害) 災害収入共済方式

項目 旧組合名	被 害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	円	円	%	
静岡県東部組合	1	118.0	958,990	957,622	4.1	異常災害
静岡県中部組合	26	962.0	7,167,968	6,617,653	6.2	
静岡県西部組合	42	3,830.8	24,488,971	24,235,242	4.6	
合 計	69	4,910.8	32,615,929	31,810,517	4.8	

<被害状況>

令和3年8月中旬の長雨により、浜松市、静岡市、湖西市等で果実表面に感染病斑（黒点病）が発生し、品質低下が起り減収した。また8月中旬、チャノキイロアザミウマが果実を吸汁し、品質低下が起り減収した。さらに7月下旬から9月にかけて、浜松市及び静岡市では最高気温が30℃を超える日が連続したことから、果実表面などが局部的に高温となり組織が障害を受け、果実表面が部分的に黄変する日焼け症が発生した。

損害評価の対応は、被害申告のあった101戸585園地の共済事故確認調査を令和3年9月3日から12月1日に、出荷数量等調査を令和4年5月31日から9月12日にかけて行った。令和3年産は異常災害であったため農林水産省の審査を受け、令和4年11月30日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、組合等当初評価高を決定した。農林水産大臣の認定後、令和4年12月22日に共済金を支払った。

収 穫 4年産 うんしゅうみかん (被 害) 半相殺減収総合一般方式

項目 地域センター名	被 害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	1	17.0	926	44,200	0.1	通常災害
中部地域センター	8	263.8	22,718	927,000	6.7	
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
西遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
合 計	9	280.8	23,644	971,200	1.3	

<被害状況>

藤枝市において、令和4年9月23日から24日、台風15号による降雨の影響により土砂崩れが発生した。その結果、樹体の埋没や流出により減収、またこの台風の影響により果実に損傷が生じ減収した。藤枝市、島田市、静岡市において、令和4年7月上中旬及び8月上中旬の長雨により、果実表面に感染病斑（黒点病）が発生し、減収した。さらに島田市及び熱海市において、シカによる葉や花芽の食害、藤枝市、静岡市、島田市において、イノシシによる果実の食害が発生し、減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった14戸28園地について、令和4年9月14日から12月1日にかけて農家申告抜取調査を行い、全園地を実測調査した。令和5年2月24日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定、令和5年3月6日に共済金を支払った。

収 穫 4年産 なつみかん (被 害) 半相殺減収総合一般方式

項目 旧組合名	被 害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
静岡県東部組合	3	88.0	5,883	260,900	15.2	異常災害
計	3	88.0	5,883	260,900	15.2	

<被害状況>

令和3年8月中旬の長雨により、東伊豆町では果実表面に感染病斑（黒点病）が発生し減収した。また松崎町及び下田市では春先から収穫期にかけて、シカが主幹の樹皮を食し、樹体の損傷に伴う樹勢の低下が起り、着果数の減少により減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった3戸4園地について、1月7日と4月8日に農家申告抜取調査を行い、全園地を実測調査した。令和4年産は異常災害であったため、農林水産省の審査を受け、令和4年7月26日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、組合等当初評価高を決定した。農林水産大臣の認定を受け、令和4年8月19日に共済金を支払った。

収 穫 4年産 指定かんきつ (はるみ) (被 害) 災害収入共済方式

項目	被 害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
旧組合名	人	a	円	円	%	
静岡県中部組合	1	14.0	112,995	111,765	5.7	通常災害
計	1	14.0	112,995	111,765	5.7	

<被害状況>

令和3年8月中旬の長雨により、静岡市では果実表面に感染病斑（黒点病）が発生し、品質低下が起り減収した。また8月中旬、チャノキイロアザミウマが果実を吸汁し、品質低下が起り減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった2戸3園地の農家申告抜取調査を、実測の方法により令和3年12月9日に行った。令和4年11月30日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、組合等当初評価高を決定した後、令和4年12月22日に共済金を支払った。

収 穫 5年産 指定かんきつ (はるみ) (被 害) 半相殺減収総合一般方式

項目	被 害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	備 考
地域センター名	人	a	kg	円	%	
中部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	被害なし
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
計	0	0.0	0	0	0.0	

樹 体 3年度引受 うんしゅうみかん (被 害)

項目	被 害 組合員数	被害面積	損害額	共済金	共済金 共済金額	備 考
地域センター名	人	a	円	円	%	
東部地域センター	3	210.0	1,337,272	779,011	0.8	通常災害
中部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
西遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
計	3	210.0	1,337,272	779,011	0.6	

<被害状況>

沼津市及び東伊豆町において、令和3年7月から令和4年6月にかけてシカによる樹皮の食害が発生し、樹体が損傷、枯死する被害を受けた。沼津市では、ゴマダラカミキリの幼虫が台木部の木質部を食し、樹勢が低下し枯死した。

損害評価の対応は、被害申告のあった3戸11園地の全樹園地調査を令和3年9月13日から令和4年6月20日にかけて行い、令和4年11月25日に共済金を支払った。損害評価会審議委員会果樹共済部会の報告は、令和4年11月30日に行った。

(支 払)

項目	共済金 支払年月日	支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源				支払共済金	
			保険金	手持共済掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	共済金	
共済目的		円	円	円	円	円	%	
収 穫 共 済	令和3年産（災害収入） うんしゅうみかん	令和4年12月22日	31,810,517					
	令和4年産（半相殺） うんしゅうみかん	令和5年3月6日	971,200					
	令和4年産（半相殺） なつみかん	令和4年8月19日	260,900					
	令和4年産（災害収入） 指定かんきつ はるみ	令和4年12月22日	111,765					
	令和5年産（半相殺） 指定かんきつ はるみ	—	0					
樹体共済 (うんしゅうみかん)	令和4年11月25日	779,011						
合計	—	33,933,393	22,489,787	4,959,719	6,483,887	0	100.0	

定款第56条により、共済金の支払に不足を生ずる場合には、法定積立金（不足金填補準備金）をその支払に充てる。

(4) 畑作物共済関係

茶 (引 受) 災害収入共済方式8割補償

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
3年度 (4年産)	東部地域センター	5	60.2	387,908	308,000	6,481		
	中部地域センター	145	12,587.6	170,250,889	136,130,000	2,512,897		
	西遠地域センター	6	736.3	9,232,540	7,383,000	171,894		
	合 計	156	13,384.1	179,871,337	143,821,000	2,691,272	2,256,326	4,947,598
4年度 (5年産)	東部地域センター	4	42.0	270,714	215,000	7,808		
	中部地域センター	122	10,821.7	143,277,718	114,564,000	2,633,021		
	西遠地域センター	5	641.7	8,278,898	6,621,000	181,664		
	合 計	131	11,505.4	151,827,330	121,400,000	2,822,493	2,991,573	5,814,066

<引受状況>

令和5年産の引受面積は11,505.4aとなり、計画面積14,468.0aに対して79.5%の達成率となった。廃業、高齢等による意欲低下、規模縮小、茶価低迷および資材高騰、収入保険への移行により、前年度実績に対して1,878.7a減少し、前年対比86.0%となった。

なお、収入保険への加入移行者は、5戸 627.5a。

茶 (被 害) 4年産 災害収入共済方式

項目 地域センター名	被 害 組合員数	被害面積	共 済 減収金額	共済金	保険金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	円	円	円	%	
東部地域センター	0	0.0	0	0		0.0	通常災害
中部地域センター	9	576.5	741,023	740,527		0.5	
西遠地域センター	0	0.0	0	0		0.0	
合 計	9	576.5	741,023	740,527	0	0.5	

<被害状況>

5月3日に静岡市及び川根本町において、早朝の冷え込みから凍霜害が発生し、新芽の褐色化、奇形化、枯死などによる減収および品質低下が起こった。

損害評価の対応は、共済事故確認調査を令和4年4月12日から5月6日にかけて行い、出荷数量等調査については、令和4年6月7日から9月2日にかけて県内5茶農協等で実施した。令和4年11月30日、損害評価会審議委員会茶共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定し、令和4年12月9日に共済金を支払った。

## 大豆（引 受）半相殺方式8割補償

年度	項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
	地域センター名							
4年度 (4年産)	東部地域センター	6	1,211.1	8,758	1,331,216	82,156		
	中東遠地域センター	14	10,746.1	72,240	10,980,480	649,729		
	西遠地域センター	1	7.9	57	8,664	549		
	合 計	21	11,965.1	81,055	12,320,360	732,434	648,682	1,381,116

## 大豆（引 受）全相殺方式9割補償

年度	項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
	地域センター名							
4年度 (4年産)	東部地域センター	2	532.1	3,302	501,904	24,951		
	中東遠地域センター	1	1,610.5	14,062	2,137,424	119,836		
	合 計	3	2,142.6	17,364	2,639,328	144,787	123,300	268,087

## 大豆（引 受）合計

年度	項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
	地域センター名							
4年度 (4年産)	東部地域センター	8	1,743.2	12,060	1,833,120	107,107		
	中東遠地域センター	15	12,356.6	86,302	13,117,904	769,565		
	西遠地域センター	1	7.9	57	8,664	549		
	合 計	24	14,107.7	98,419	14,959,688	877,221	771,982	1,649,203

## &lt;引受状況&gt;

令和4年産の引受面積は14,107.7aとなり、計画面積14,045.0aに対して100.4%の達成率となった。前年度実績に対して47.2a減少し、前年対比99.7%となった。

大豆（被害）4年産 半相殺方式

項目 地域センター名	被害 組合員数	被害面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額
	人	a	kg	円	%
東部地域センター	2	554.1	406	61,712	4.6
中東遠地域センター	14	10,746.1	41,918	6,371,536	58.0
西遠地域センター	1	7.9	53	8,056	93.0
合計	17	11,308.1	42,377	6,441,304	52.3

大豆（被害）4年産 全相殺方式

項目 地域センター名	被害 組合員数	左の引受面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額
	人	a	kg	円	%
東部地域センター	1	261.5	214	32,528	6.5
中東遠地域センター	1	1,610.5	422	64,144	3.0
合計	2	1,872.0	636	96,672	3.7

大豆（被害）4年産 合計

項目 地域センター名	被害 組合員数	被害等面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額	備考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	3	815.6	620	94,240	5.1	異常災害
中東遠地域センター	15	12,356.6	42,340	6,435,680	49.1	
西遠地域センター	1	7.9	53	8,056	93.0	
合計	19	13,180.1	43,013	6,537,976	43.7	

<被害状況>

（半相殺方式）

磐田市、掛川市、袋井市、浜松市において、令和4年9月23日の台風15号に伴う大雨により圃場が冠水し、不稔莢やしわ粒などが発生、減収した。また、伊豆市においては、令和4年7月13日から19日にかけての降雨と日照不足により、欠株や生育不良が起こり減収した。小山町では、10月下旬から11月上旬にかけて、鹿による莢の食害が発生し減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった17戸470筆の農家申告抜取調査を令和4年10月27日から11月30日にかけて行い、抜取調査を令和4年11月11日および12月1日に行った。令和5年2月24日、損害評価会審議委員会大豆共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和5年3月10日に共済金を支払った。

（全相殺方式）

磐田市、袋井市において、令和4年9月23日の台風15号に伴う大雨により圃場が冠水し、不稔莢やしわ粒などが発生、減収した。また、御殿場市においては、令和4年7月12日から16日にかけての降雨と日照不足により、欠株や生育不良が起こり減収した。

損害評価の対応は、共済事故確認調査を令和4年11月24日および11月25日に行い、出荷数量等調査については、令和5年2月3日および2月22日に行った。令和5年3月20日、損害評価会審議委員会大豆共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和5年3月27日に共済金を支払った。

## (支 払)

項目 共済目的	共済金支払年月日	支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					支払共済金 共済金
			保険金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
茶	令和4年12月9日	円 740,527	円	円	円	円	円	% 100.0
大豆 半相殺	令和5年3月10日	6,441,304						100.0
大豆 全相殺	令和5年3月27日	96,672						100.0
合 計	-	7,278,503	4,168,583	7,463,269	0	0	0	100.0

(3) 果樹共済関係

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
3年度 (4年産)	東部地域センター	53	4,219.5	577,548	56,260,000	189,283		
	中部地域センター	32	811.4	142,277	13,760,000	204,246		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,379	1,400,000	11,067		
	西遠地域センター	3	264.2	47,524	5,430,000	69,942		
	合 計	90	5,366.1	778,728	76,850,000	474,538	128,857	603,395
4年度 (5年産)	東部地域センター	53	4,991.1	761,906	73,640,000	205,556		
	中部地域センター	30	826.4	123,306	12,050,000	176,400		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,302	1,390,000	9,848		
	西遠地域センター	2	222.2	35,647	3,860,000	27,326		
	合 計	87	6,110.7	932,161	90,940,000	419,130	336,440	755,570

<引受状況>

令和5年産の引受面積は6,110.7aとなり、計画面積5,526.0aに対して110.6%の達成率となった。前年度実績に対して744.6a増加し、前年対比113.9%となった。  
なお、収入保険への加入移行者は、3戸 180.0a。

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 災害収入共済方式

年度	地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
3年度 (4年産)	東部地域センター	5	489.9	25,589,839	20,450,000	248,474		
	中部地域センター	80	3,125.7	85,239,571	58,660,000	842,937		
	中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	西遠地域センター	217	22,234.6	891,407,662	693,660,000	1,847,668		
	合 計	302	25,850.2	1,002,237,072	772,770,000	2,939,079	963,142	3,902,221
4年度 (5年産)	東部地域センター	5	704.4	31,958,264	25,540,000	120,985		
	中部地域センター	62	2,128.9	59,559,487	40,820,000	243,133		
	中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	西遠地域センター	200	18,093.4	668,942,888	520,010,000	3,188,939		
	合 計	267	20,926.7	760,460,639	586,370,000	3,553,057	2,442,719	5,995,776

<引受状況>

令和5年産の引受面積は20,926.7aとなり、計画面積29,470.0aに対して71.0%の達成率となった。前年度実績に対して4,923.5a減少し、前年対比81.0%となった。  
なお、収入保険への加入移行者は、28戸 4,368.9a。

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 合 計

年度	地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
				基準生産金額				
		人	a	kg・円	円	円	円	円
4年度 (5年産)	東部地域センター	58	5,695.5	761,906 31,958,264	99,180,000	326,541		
	中部地域センター	92	2,955.3	123,306 59,559,487	52,870,000	419,533		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,302 0	1,390,000	9,848		
	西遠地域センター	202	18,315.6	35,647 668,942,888	523,870,000	3,216,265		
	合 計	354	27,037.4	932,161 760,460,639	677,310,000	3,972,187	2,779,159	6,751,346

収 穫 なつみかん (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	旧組合名	項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県東部組合		8	249.0	26,325	1,720,000	17,194	4,385	21,579

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	旧組合名・地域センター名	項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県中部組合		7	146.0	17,067	3,180,000	120,784	66,148	186,932
3年度 (5年産)	中部地域センター		6	136.0	22,965	4,240,000	154,462		
	中東遠地域センター		1	33.0	980	180,000	7,020		
	合計		7	169.0	23,945	4,420,000	161,482	86,870	248,352
4年度 (6年産)	中部地域センター		6	136.0	20,072	3,700,000	80,671		
	中東遠地域センター		1	33.0	1,235	220,000	5,327		
	合計		7	169.0	21,307	3,920,000	85,998	78,268	164,266

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 災害収入共済方式

年度	旧組合名・地域センター名	項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県中部組合		4	57.0	2,474,910	1,950,000	72,930	35,898	108,828
3年度 (5年産)	中部地域センター		1	18.0	667,105	530,000	24,857	13,371	38,228
4年度 (6年産)	中部地域センター		2	33.0	966,048	760,000	19,285	16,263	35,548

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 合 計

年度	旧組合名・地域センター名	項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
					基準生産金額				
			人	a	kg・円	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県中部組合		11	203.0	17,067 2,474,910	5,130,000	193,714	102,046	295,760
3年度 (5年産)	中部地域センター		7	154.0	22,965 667,105	4,770,000	179,319		
	中東遠地域センター		1	33.0	980 0	180,000	7,020		
	合計		8	187.0	23,945 667,105	4,950,000	186,339	100,241	286,580
4年度 (6年産)	中部地域センター		8	169.0	20,072 966,048	4,460,000	99,956		
	中東遠地域センター		1	33.0	1,235 0	220,000	5,327		
	合計		9	202.0	21,307 966,048	4,680,000	105,283	94,531	199,814

<引受状況>

指定柑橘(はるみ)については、中部地域センターと中東遠地域センターで実施し、令和6年産の引受面積は202.0aとなり計画面積222.0aに対して91.0%の達成率となった。前年度実績に対して15.0a増加し、前年対比108.0%となった。

樹 体 うんしゅうみかん (引 受)

年度	地域センター名	項目	組員数	引受面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
3年度	東部地域センター		28	1,760.6	199,174,642	101,050,000	155,611		
	中部地域センター		13	331.5	26,990,256	11,710,000	9,374		
	中東遠地域センター		2	71.0	11,178,991	7,350,000	4,152		
	西遠地域センター		1	36.0	8,638,677	3,460,000	3,045		
	合計		44	2,199.1	245,982,566	123,570,000	172,182	159,929	332,111
4年度	東部地域センター		27	2,101.3	262,783,020	135,820,000	263,974		
	中部地域センター		12	321.5	25,519,940	10,920,000	10,177		
	中東遠地域センター		2	71.0	11,043,290	7,270,000	6,543		
	西遠地域センター		0	0.0	0	0	0		
	合計		41	2,493.8	299,346,250	154,010,000	280,694	206,425	487,119

<引受状況>

令和4年度の引受面積は2,493.8aとなり計画面積2,393.0aに対して104.2%の達成率となった。前年度実績に対して294.7a増加し、前年対比113.4%となった。

(3) 果樹共済関係

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
3年度 (4年産)	東部地域センター	53	4,219.5	577,548	56,260,000	189,283		
	中部地域センター	32	811.4	142,277	13,760,000	204,246		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,379	1,400,000	11,067		
	西遠地域センター	3	264.2	47,524	5,430,000	69,942		
	合 計	90	5,366.1	778,728	76,850,000	474,538	128,857	603,395
4年度 (5年産)	東部地域センター	53	4,991.1	761,906	73,640,000	205,556		
	中部地域センター	30	826.4	123,306	12,050,000	176,400		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,302	1,390,000	9,848		
	西遠地域センター	2	222.2	35,647	3,860,000	27,326		
	合 計	87	6,110.7	932,161	90,940,000	419,130	336,440	755,570

<引受状況>

令和5年産の引受面積は6,110.7aとなり、計画面積5,526.0aに対して110.6%の達成率となった。前年度実績に対して744.6a増加し、前年対比113.9%となった。  
なお、収入保険への加入移行者は、3戸 180.0a。

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 災害収入共済方式

年度	地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
3年度 (4年産)	東部地域センター	5	489.9	25,589,839	20,450,000	248,474		
	中部地域センター	80	3,125.7	85,239,571	58,660,000	842,937		
	中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	西遠地域センター	217	22,234.6	891,407,662	693,660,000	1,847,668		
	合 計	302	25,850.2	1,002,237,072	772,770,000	2,939,079	963,142	3,902,221
4年度 (5年産)	東部地域センター	5	704.4	31,958,264	25,540,000	120,985		
	中部地域センター	62	2,128.9	59,559,487	40,820,000	243,133		
	中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	西遠地域センター	200	18,093.4	668,942,888	520,010,000	3,188,939		
	合 計	267	20,926.7	760,460,639	586,370,000	3,553,057	2,442,719	5,995,776

<引受状況>

令和5年産の引受面積は20,926.7aとなり、計画面積29,470.0aに対して71.0%の達成率となった。前年度実績に対して4,923.5a減少し、前年対比81.0%となった。  
なお、収入保険への加入移行者は、28戸 4,368.9a。

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 合 計

年度	地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
				基準生産金額				
		人	a	kg・円	円	円	円	円
4年度 (5年産)	東部地域センター	58	5,695.5	761,906 31,958,264	99,180,000	326,541		
	中部地域センター	92	2,955.3	123,306 59,559,487	52,870,000	419,533		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,302 0	1,390,000	9,848		
	西遠地域センター	202	18,315.6	35,647 668,942,888	523,870,000	3,216,265		
	合 計	354	27,037.4	932,161 760,460,639	677,310,000	3,972,187	2,779,159	6,751,346

収 穫 なつみかん (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	旧組合名	項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県東部組合		8	249.0	26,325	1,720,000	17,194	4,385	21,579

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	旧組合名・地域センター名	項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県中部組合		7	146.0	17,067	3,180,000	120,784	66,148	186,932
3年度 (5年産)	中部地域センター		6	136.0	22,965	4,240,000	154,462		
	中東遠地域センター		1	33.0	980	180,000	7,020		
	合計		7	169.0	23,945	4,420,000	161,482	86,870	248,352
4年度 (6年産)	中部地域センター		6	136.0	20,072	3,700,000	80,671		
	中東遠地域センター		1	33.0	1,235	220,000	5,327		
	合計		7	169.0	21,307	3,920,000	85,998	78,268	164,266

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 災害収入共済方式

年度	旧組合名・地域センター名	項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県中部組合		4	57.0	2,474,910	1,950,000	72,930	35,898	108,828
3年度 (5年産)	中部地域センター		1	18.0	667,105	530,000	24,857	13,371	38,228
4年度 (6年産)	中部地域センター		2	33.0	966,048	760,000	19,285	16,263	35,548

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 合 計

年度	旧組合名・地域センター名	項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
					基準生産金額				
			人	a	kg・円	円	円	円	円
2年度 (4年産)	静岡県中部組合		11	203.0	17,067 2,474,910	5,130,000	193,714	102,046	295,760
3年度 (5年産)	中部地域センター		7	154.0	22,965 667,105	4,770,000	179,319		
	中東遠地域センター		1	33.0	980 0	180,000	7,020		
	合計		8	187.0	23,945 667,105	4,950,000	186,339	100,241	286,580
4年度 (6年産)	中部地域センター		8	169.0	20,072 966,048	4,460,000	99,956		
	中東遠地域センター		1	33.0	1,235 0	220,000	5,327		
	合計		9	202.0	21,307 966,048	4,680,000	105,283	94,531	199,814

<引受状況>

指定柑橘(はるみ)については、中部地域センターと中東遠地域センターで実施し、令和6年産の引受面積は202.0aとなり計画面積222.0aに対して91.0%の達成率となった。前年度実績に対して15.0a増加し、前年対比108.0%となった。

樹 体 うんしゅうみかん (引 受)

年度	地域センター名	項目	組員数	引受面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
3年度	東部地域センター		28	1,760.6	199,174,642	101,050,000	155,611		
	中部地域センター		13	331.5	26,990,256	11,710,000	9,374		
	中東遠地域センター		2	71.0	11,178,991	7,350,000	4,152		
	西遠地域センター		1	36.0	8,638,677	3,460,000	3,045		
	合計		44	2,199.1	245,982,566	123,570,000	172,182	159,929	332,111
4年度	東部地域センター		27	2,101.3	262,783,020	135,820,000	263,974		
	中部地域センター		12	321.5	25,519,940	10,920,000	10,177		
	中東遠地域センター		2	71.0	11,043,290	7,270,000	6,543		
	西遠地域センター		0	0.0	0	0	0		
	合計		41	2,493.8	299,346,250	154,010,000	280,694	206,425	487,119

<引受状況>

令和4年度の引受面積は2,493.8aとなり計画面積2,393.0aに対して104.2%の達成率となった。前年度実績に対して294.7a増加し、前年対比113.4%となった。

収 穫 3年産 うんしゅうみかん (被 害) 災害収入共済方式

項目 旧組合名	被 害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	円	円	%	
静岡県東部組合	1	118.0	958,990	957,622	4.1	異常災害
静岡県中部組合	26	962.0	7,167,968	6,617,653	6.2	
静岡県西部組合	42	3,830.8	24,488,971	24,235,242	4.6	
合 計	69	4,910.8	32,615,929	31,810,517	4.8	

<被害状況>

令和3年8月中旬の長雨により、浜松市、静岡市、湖西市等で果実表面に感染病斑（黒点病）が発生し、品質低下が起こり減収した。また8月中旬、チャノキイロアザミウマが果実を吸汁し、品質低下が起こり減収した。さらに7月下旬から9月にかけて、浜松市及び静岡市では最高気温が30℃を超える日が連続したことから、果実表面などが局部的に高温となり組織が障害を受け、果実表面が部分的に黄変する日焼け症が発生した。

損害評価の対応は、被害申告のあった101戸585園地の共済事故確認調査を令和3年9月3日から12月1日に、出荷数量等調査を令和4年5月31日から9月12日にかけて行った。令和3年産は異常災害であったため農林水産省の審査を受け、令和4年11月30日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、組合等当初評価高を決定した。農林水産大臣の認定後、令和4年12月22日に共済金を支払った。

収 穫 4年産 うんしゅうみかん (被 害) 半相殺減収総合一般方式

項目 地域センター名	被 害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	1	17.0	926	44,200	0.1	通常災害
中部地域センター	8	263.8	22,718	927,000	6.7	
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
西遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
合 計	9	280.8	23,644	971,200	1.3	

<被害状況>

藤枝市において、令和4年9月23日から24日、台風15号による降雨の影響により土砂崩れが発生した。その結果、樹体の埋没や流出により減収、またこの台風の影響により果実に損傷が生じ減収した。藤枝市、島田市、静岡市において、令和4年7月上中旬及び8月上中旬の長雨により、果実表面に感染病斑（黒点病）が発生し、減収した。さらに島田市及び熱海市において、シカによる葉や花芽の食害、藤枝市、静岡市、島田市において、イノシシによる果実の食害が発生し、減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった14戸28園地について、令和4年9月14日から12月1日にかけて農家申告抜取調査を行い、全園地を実測調査した。令和5年2月24日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定、令和5年3月6日に共済金を支払った。

収 穫 4年産 なつみかん (被 害) 半相殺減収総合一般方式

項目 旧組合名	被 害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
静岡県東部組合	3	88.0	5,883	260,900	15.2	異常災害
計	3	88.0	5,883	260,900	15.2	

<被害状況>

令和3年8月中旬の長雨により、東伊豆町では果実表面に感染病斑（黒点病）が発生し減収した。また松崎町及び下田市では春先から収穫期にかけて、シカが主幹の樹皮を食し、樹体の損傷に伴う樹勢の低下が起こり、着果数の減少により減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった3戸4園地について、1月7日と4月8日に農家申告抜取調査を行い、全園地を実測調査した。令和4年産は異常災害であったため、農林水産省の審査を受け、令和4年7月26日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、組合等当初評価高を決定した。農林水産大臣の認定を受け、令和4年8月19日に共済金を支払った。

収 穫 4年産 指定かんきつ (はるみ) (被 害) 災害収入共済方式

項目	被 害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
旧組合名	人	a	円	円	%	
静岡県中部組合	1	14.0	112,995	111,765	5.7	通常災害
計	1	14.0	112,995	111,765	5.7	

<被害状況>

令和3年8月中旬の長雨により、静岡市では果実表面に感染病斑（黒点病）が発生し、品質低下が起り減収した。また8月中旬、チャノキイロアザミウマが果実を吸汁し、品質低下が起り減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった2戸3園地の農家申告抜取調査を、実測の方法により令和3年12月9日に行った。令和4年11月30日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、組合等当初評価高を決定した後、令和4年12月22日に共済金を支払った。

収 穫 5年産 指定かんきつ (はるみ) (被 害) 半相殺減収総合一般方式

項目	被 害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	備 考
地域センター名	人	a	kg	円	%	
中部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	被害なし
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
計	0	0.0	0	0	0.0	

樹 体 3年度引受 うんしゅうみかん (被 害)

項目	被 害 組合員数	被害面積	損害額	共済金	共済金 共済金額	備 考
地域センター名	人	a	円	円	%	
東部地域センター	3	210.0	1,337,272	779,011	0.8	通常災害
中部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
西遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
計	3	210.0	1,337,272	779,011	0.6	

<被害状況>

沼津市及び東伊豆町において、令和3年7月から令和4年6月にかけてシカによる樹皮の食害が発生し、樹体が損傷、枯死する被害を受けた。沼津市では、ゴマダラカミキリの幼虫が台木部の木質部を食し、樹勢が低下し枯死した。

損害評価の対応は、被害申告のあった3戸11園地の全樹園地調査を令和3年9月13日から令和4年6月20日にかけて行い、令和4年11月25日に共済金を支払った。損害評価会審議委員会果樹共済部会の報告は、令和4年11月30日に行った。

(支 払)

項目	共済金 支払年月日	支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源				支払共済金 共済金	
			保険金	手持共済掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額		
共済目的		円	円	円	円	円	%	
収 穫 共 済	令和3年産 (災害収入) うんしゅうみかん	令和4年12月22日	31,810,517					
	令和4年産 (半相殺) うんしゅうみかん	令和5年3月6日	971,200					
	令和4年産 (半相殺) なつみかん	令和4年8月19日	260,900					
	令和4年産 (災害収入) 指定かんきつ はるみ	令和4年12月22日	111,765					
	令和5年産 (半相殺) 指定かんきつ はるみ	-	0					
樹体共済 (うんしゅうみかん)	令和4年11月25日	779,011						
合計	-	33,933,393	22,489,787	4,959,719	6,483,887	0	100.0	

定款第56条により、共済金の支払に不足を生ずる場合には、法定積立金（不足金填補準備金）をその支払に充てる。

(4) 畑作物共済関係

茶 (引 受) 災害収入共済方式8割補償

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
3年度 (4年産)	東部地域センター	5	60.2	387,908	308,000	6,481		
	中部地域センター	145	12,587.6	170,250,889	136,130,000	2,512,897		
	西遠地域センター	6	736.3	9,232,540	7,383,000	171,894		
	合 計	156	13,384.1	179,871,337	143,821,000	2,691,272	2,256,326	4,947,598
4年度 (5年産)	東部地域センター	4	42.0	270,714	215,000	7,808		
	中部地域センター	122	10,821.7	143,277,718	114,564,000	2,633,021		
	西遠地域センター	5	641.7	8,278,898	6,621,000	181,664		
	合 計	131	11,505.4	151,827,330	121,400,000	2,822,493	2,991,573	5,814,066

<引受状況>

令和5年産の引受面積は11,505.4aとなり、計画面積14,468.0aに対して79.5%の達成率となった。廃業、高齢等による意欲低下、規模縮小、茶価低迷および資材高騰、収入保険への移行により、前年度実績に対して1,878.7a減少し、前年対比86.0%となった。

なお、収入保険への加入移行者は、5戸 627.5a。

茶 (被 害) 4年産 災害収入共済方式

項目 地域センター名	被 害 組合員数	被害面積	共 済 減収金額	共済金	保険金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	円	円	円	%	
東部地域センター	0	0.0	0	0		0.0	通常災害
中部地域センター	9	576.5	741,023	740,527		0.5	
西遠地域センター	0	0.0	0	0		0.0	
合 計	9	576.5	741,023	740,527	0	0.5	

<被害状況>

5月3日に静岡市及び川根本町において、早朝の冷え込みから凍霜害が発生し、新芽の褐色化、奇形化、枯死などによる減収および品質低下が起こった。

損害評価の対応は、共済事故確認調査を令和4年4月12日から5月6日にかけて行い、出荷数量等調査については、令和4年6月7日から9月2日にかけて県内5茶農協等で実施した。令和4年11月30日、損害評価会審議委員会茶共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定し、令和4年12月9日に共済金を支払った。

大豆 (引 受) 半相殺方式8割補償

年度	項目	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
	地域センター名							
4年度 (4年産)	東部地域センター	6	1,211.1	8,758	1,331,216	82,156		
	中東遠地域センター	14	10,746.1	72,240	10,980,480	649,729		
	西遠地域センター	1	7.9	57	8,664	549		
	合 計	21	11,965.1	81,055	12,320,360	732,434	648,682	1,381,116

大豆 (引 受) 全相殺方式9割補償

年度	項目	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
	地域センター名							
4年度 (4年産)	東部地域センター	2	532.1	3,302	501,904	24,951		
	中東遠地域センター	1	1,610.5	14,062	2,137,424	119,836		
	合 計	3	2,142.6	17,364	2,639,328	144,787	123,300	268,087

大豆 (引 受) 合計

年度	項目	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
	地域センター名							
4年度 (4年産)	東部地域センター	8	1,743.2	12,060	1,833,120	107,107		
	中東遠地域センター	15	12,356.6	86,302	13,117,904	769,565		
	西遠地域センター	1	7.9	57	8,664	549		
	合 計	24	14,107.7	98,419	14,959,688	877,221	771,982	1,649,203

<引受状況>

令和4年産の引受面積は14,107.7aとなり、計画面積14,045.0aに対して100.4%の達成率となった。前年度実績に対して47.2a減少し、前年対比99.7%となった。

大豆（被害）4年産 半相殺方式

項目 地域センター名	被害 組合員数	被害面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額
	人	a	kg	円	%
東部地域センター	2	554.1	406	61,712	4.6
中東遠地域センター	14	10,746.1	41,918	6,371,536	58.0
西遠地域センター	1	7.9	53	8,056	93.0
合計	17	11,308.1	42,377	6,441,304	52.3

大豆（被害）4年産 全相殺方式

項目 地域センター名	被害 組合員数	左の引受面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額
	人	a	kg	円	%
東部地域センター	1	261.5	214	32,528	6.5
中東遠地域センター	1	1,610.5	422	64,144	3.0
合計	2	1,872.0	636	96,672	3.7

大豆（被害）4年産 合計

項目 地域センター名	被害 組合員数	被害等面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額	備考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	3	815.6	620	94,240	5.1	異常災害
中東遠地域センター	15	12,356.6	42,340	6,435,680	49.1	
西遠地域センター	1	7.9	53	8,056	93.0	
合計	19	13,180.1	43,013	6,537,976	43.7	

<被害状況>

（半相殺方式）

磐田市、掛川市、袋井市、浜松市において、令和4年9月23日の台風15号に伴う大雨により圃場が冠水し、不稔莢やしわ粒などが発生、減収した。また、伊豆市においては、令和4年7月13日から19日にかけての降雨と日照不足により、欠株や生育不良が起こり減収した。小山町では、10月下旬から11月上旬にかけ、鹿による莢の食害が発生し減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった17戸470筆の農家申告抜取調査を令和4年10月27日から11月30日にかけて行い、抜取調査を令和4年11月11日および12月1日に行った。令和5年2月24日、損害評価会審議委員会大豆共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和5年3月10日に共済金を支払った。

（全相殺方式）

磐田市、袋井市において、令和4年9月23日の台風15号に伴う大雨により圃場が冠水し、不稔莢やしわ粒などが発生、減収した。また、御殿場市においては、令和4年7月12日から16日にかけての降雨と日照不足により、欠株や生育不良が起こり減収した。

損害評価の対応は、共済事故確認調査を令和4年11月24日および11月25日に行い、出荷数量等調査については、令和5年2月3日および2月22日に行った。令和5年3月20日、損害評価会審議委員会大豆共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和5年3月27日に共済金を支払った。

## (支 払)

項目 共済目的	共済金支払年月日	支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					支払共済金 共済金
			保険金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
茶	令和4年12月9日	円 740,527	円	円	円	円	円	% 100.0
大豆 半相殺	令和5年3月10日	6,441,304						100.0
大豆 全相殺	令和5年3月27日	96,672						100.0
合 計	-	7,278,503	4,168,583	7,463,269	0	0	0	100.0

(5) 園芸施設共済関係

(引 受) 1. 施設区分別

項目 施設区分	組合員数	棟 数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収 共済掛金	交付金	手持共済掛金
	人	棟	m <sup>2</sup>	千円	千円	円	円	円
ガラスⅠ類	3	8	792	8,773	7,018	31,350	5,262	36,612
ガラスⅡ類	599	2,641	541,452	12,459,171	10,177,764	6,617,125	4,970,012	11,587,137
ガラス計	602	2,649	542,244	12,467,944	10,184,782	6,648,475	4,975,274	11,623,749
ハウスⅠ類	3	3	514	1,331	1,065	9,715	8,562	18,277
ハウスⅡ類	1,360	4,817	1,060,628	3,285,791	2,623,703	32,910,422	12,616,843	45,527,265
ハウスⅢ類	1,068	2,270	1,937,017	10,044,527	7,857,226	47,300,791	29,062,315	76,363,106
ハウスⅣ類甲	853	1,516	1,159,863	11,478,172	9,013,539	21,291,911	14,596,945	35,888,856
ハウスⅣ類乙	319	560	520,397	7,337,967	6,020,493	5,946,290	3,788,880	9,735,170
ハウスⅤ類	110	218	56,259	779,890	605,336	1,020,418	794,667	1,815,085
ハウスⅥ類	101	300	69,327	250,329	195,484	2,855,903	1,404,635	4,260,538
ハウスⅦ類	18	30	31,474	25,828	21,521	398,266	314,406	712,672
ハウス計	3,832	9,714	4,835,479	33,203,835	26,338,367	111,733,716	62,587,253	174,320,969
合 計	4,434	12,363	5,377,723	45,671,779	36,523,149	118,382,191	67,562,527	185,944,718

(引 受) 2. 地域センター別

項目 地域センター名	組合員数	棟 数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収 共済掛金	交付金	手持共済掛金
	人	棟	m <sup>2</sup>	千円	千円	円	円	円
東部地域センター	1,160	2,094	1,110,733	9,173,825	7,397,249	24,056,183	11,418,153	35,474,336
中部地域センター	1,309	4,120	1,330,126	10,364,742	8,232,230	27,856,977	16,516,801	44,373,778
中東遠地域センター	975	3,441	1,206,695	15,683,740	12,843,228	28,576,135	16,503,836	45,079,971
西遠地域センター	990	2,708	1,730,169	10,449,472	8,050,442	37,892,896	23,123,737	61,016,633
合 計	4,434	12,363	5,377,723	45,671,779	36,523,149	118,382,191	67,562,527	185,944,718

(引 受) 3. 共済目的別

項目 共済目的	組合員数	棟 数	設置面積	共済価額	共済金額
	人	棟	m <sup>2</sup>	千円	千円
特定園芸施設		12,363	5,377,723	36,477,906	28,271,123
附帯施設		1,701	898,937	3,544,776	2,802,706
施設内農作物		1,874	363,347	573,718	452,125
撤去費用		3,600	1,551,695	1,251,658	985,570
本体復旧費用		1,376	678,873	2,943,651	2,339,180
附帯復旧費用		335	234,893	880,070	700,267
付保特約		677	343,283		972,178
合 計				45,671,779	36,523,149

<引受状況>

令和4年度の引受棟数は12,363棟となり、計画棟数13,155棟に対して94.0%の達成率となった。前年実績に対して454棟減少し、廃業や休作、施設の解体等により前年対比96.5%となった。

## (被 害) 1. 施設区分別

項目 施設区分	組 合 員 数	棟 数	附 帯 施 設	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
ガラスⅠ類	0	0	0	0	0	0	0.000
ガラスⅡ類	130	156	36	27,157,383	20,348,881	8,224	0.200
ガラス計	130	156	36	27,157,383	20,348,881	8,224	0.200
ハウスⅠ類	0	0	0	0	0	0	0.000
ハウスⅡ類	102	131	2	9,913,794	8,308,681	1,714,479	0.317
ハウスⅢ類	97	105	8	12,277,115	9,563,965	1,818,280	0.122
ハウスⅣ類甲	49	53	4	9,627,190	7,682,251	979,594	0.085
ハウスⅣ類乙	29	30	9	4,645,611	3,548,829	0	0.059
ハウスⅤ類	9	9	1	945,824	683,949	0	0.113
ハウスⅥ類	6	9	0	327,046	252,136	0	0.129
ハウスⅦ類	0	0	0	0	0	0	0.000
ハウス計	292	337	24	37,736,580	30,039,811	4,512,353	0.114
合 計	422	493	60	64,893,963	50,388,692	4,520,577	0.138

## (被 害) 2. 地域センター別

項目 地域センター名	組 合 員 数	棟 数	附 帯 施 設	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
東部地域センター	66	91	5	5,352,972	4,383,952	147,907	0.059
中部地域センター	141	163	5	26,519,356	21,121,098	4,364,446	0.257
中東遠地域センター	167	189	39	28,112,352	21,163,712	8,224	0.165
西遠地域センター	48	50	11	4,909,283	3,719,930	0	0.046
合 計	422	493	60	64,893,963	50,388,692	4,520,577	0.138

## (被 害) 3. 災害種類別

項目 災害の種類	組 合 員 数	棟 数	附 帯 施 設	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
風 害	248	289	1	27,691,475	22,303,076	4,494,880	0.061
水 害	23	50	30	18,513,811	14,645,468	25,697	0.040
風 水 害	4	4	1	928,402	601,512	0	0.002
凍 霜 ・ 寒 害	1	1	1	69,679	55,743	0	0.000
落 雷	25	27	27	4,981,897	4,089,580	0	0.011
ひ ょ う 害	2	2	0	86,595	69,275	0	0.000
雪 害	0	0	0	0	0	0	0.000
風 雪 害	0	0	0	0	0	0	0.000
鳥 獣 害	0	0	0	0	0	0	0.000
気 象 障 害	108	108	0	9,897,776	6,523,354	0	0.018
病 害 ・ 虫 害	7	8	0	2,543,105	1,960,085	0	0.005
破 裂 ・ 爆 発	0	0	0	0	0	0	0.000
火 災	1	1	0	29,249	23,399	0	0.000
そ の 他	3	3	0	151,974	117,200	0	0.000
合 計	422	493	60	64,893,963	50,388,692	4,520,577	0.138

(被 害) 4. 共済目的別

項目 共済目的	組 合 員 数	棟 数	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	円	円	円	%
特定園芸施設	264	308	28,626,959	22,711,819		0.080
附 帯 施 設	42	60	18,705,897	14,947,322		0.533
施設内農作物	121	135	15,972,115	11,308,419		2.501
撤 去 費 用	1	3	217,041	189,292		0.019
本体復旧費用	0	2	589,110	569,838		0.024
附帯復旧費用	7	9	782,841	662,002		0.095
合 計	422	493	64,893,963	50,388,692	4,520,577	0.138

<被害状況>

令和4年度の主な災害は、令和4年9月23日の台風15号に伴う強風及び大雨により被害棟数74棟、共済金は17,175千円となった。また、天候不順によるメロンの裂果等の気象障害により、被害棟数108棟、共済金は6,523千円となった。前年に比べ被害棟数は57棟減少したものの、共済金は4,586千円の増加となった。

(支 払)

支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					支払共済金 共 済 金
	保険金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
50,388,692	4,520,577	45,868,115	0	0	0	100.0

(6) 任意共済関係

ア. 建物共済 (引受関係)

(1) 農家建物 (火 災)

項目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平均 共済金額	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金			
東部地域センター	棟 9,687	千円 94,285,880	円 38,490,896	円 29,815,637	千円 9,733	円	円
中部地域センター	1,879	21,956,900	8,981,114	6,929,780	11,685		
中東遠地域センター	7,513	85,688,170	34,808,045	26,865,495	11,405		
西遠地域センター	5,187	54,218,640	22,771,100	17,667,486	10,453		
合 計	24,266	256,149,590	105,051,155	81,278,398	10,556	55,895,831	21,849,018

(2) 農家建物 (総 合)

項目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平均 共済金額	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金			
東部地域センター	棟 2,670	千円 25,834,550	円 46,321,535	円 20,509,242	千円 9,676	円	円
中部地域センター	869	8,930,100	15,608,515	6,805,499	10,276		
中東遠地域センター	2,532	25,493,760	44,649,232	19,550,805	10,069		
西遠地域センター	1,365	13,779,010	24,406,461	10,722,334	10,095		
合 計	7,436	74,037,420	130,985,743	57,587,880	9,957	84,438,512	19,513,555

(3) 農家建物 (合 計)

項目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平均 共済金額	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金			
東部地域センター	棟 12,357	千円 120,120,430	円 84,812,431	円 50,324,879	千円 9,721	円	円
中部地域センター	2,748	30,887,000	24,589,629	13,735,279	11,240		
中東遠地域センター	10,045	111,181,930	79,457,277	46,416,300	11,068		
西遠地域センター	6,552	67,997,650	47,177,561	28,389,820	10,378		
合 計	31,702	330,187,010	236,036,898	138,866,278	10,415	140,334,343	41,362,573

区分	項目	加入棟数	備 考
	家具類	10,240	上表(1)・(2)に含む (含一式)
	農機具	370	

総共済掛金額	374,903,176 円
保険割合	30% (地震50%)
保険手数料割合	火災 事務費賦課金 -4.5%
	総合 事務費賦課金 -4.5%

<引受状況>

令和4年度の農家建物は共済金額 3,444億円の計画に対し、95.9%の3,302億円となり、前年度実績に比べ135億円(前年比96.1%)の減少となった。新規等で483棟65億円を獲得しているが、継続落ちが2,043棟200億円となっている。

内訳として、火災共済では前年対比で共済金額131億円(前年比95.1%)、純共済掛金456万円(同95.8%)の減少となった。

一方、総合共済は前年対比で共済金額3.7億円(前年比99.5%)、純共済掛金11万円(同99.9%)の減少となった。

継続落ちの主な理由は、他保険への加入で39.8%を占めている。

## (事故関係)

## (1) 農家建物 (火 災)

項目 地域センター名	事故 棟数	共済金額 (イ) 千円	支払共済金 (ロ)			保険金 円	被害率 (ロ) (イ) %
			火 災 円	そ の 他 円	合 計 円		
東部地域センター	11	94,285,880	17,537,564	1,186,553	18,724,117	5,617,233	0.0199
中部地域センター	1	21,956,900	0	110,012	110,012	33,003	0.0005
中東遠地域センター	16	85,688,170	8,563,869	1,255,652	9,819,521	2,945,851	0.0115
西遠地域センター	13	54,218,640	587,865	3,215,154	3,803,019	1,140,902	0.0070
合 計	41	256,149,590	26,689,298	5,767,371	32,456,669	9,736,989	0.0127

## (2) 農家建物 (総 合)

地域センター名	項目	事故 棟数	共済金額(イ) 千円	支払共済金(ロ) 円	保険金 円	被害率 (ロ) (イ) %
	火災その他	9		5,159,701	1,547,909	
	計	29	25,834,550	10,063,368	3,019,000	0.0390
中部地域センター	風水害	20		6,732,548	2,019,757	
	火災その他	3		451,968	135,589	
	計	23	8,930,100	7,184,516	2,155,346	0.0805
中東遠地域センター	風水害	38		16,334,943	4,900,466	
	火災その他	15		8,974,161	2,692,242	
	計	53	25,493,760	25,309,104	7,592,708	0.0993
西遠地域センター	風水害	10		830,267	249,077	
	火災その他	6		943,115	282,933	
	計	16	13,779,010	1,773,382	532,010	0.0129
合 計		121	74,037,420	44,330,370	13,299,064	0.0599

## (3) 農家建物 (合 計)

地域センター名	項目	事故 棟数	共済金額(イ) 千円	支払共済金(ロ) 円	保険金 円	被害率 (ロ) (イ) %
	火災その他	20		23,883,818	7,165,142	
	計	40	120,120,430	28,787,485	8,636,233	0.0240
中部地域センター	風水害	20		6,732,548	2,019,757	
	火災その他	4		561,980	168,592	
	計	24	30,887,000	7,294,528	2,188,349	0.0236
中東遠地域センター	風水害	38		16,334,943	4,900,466	
	火災その他	31		18,793,682	5,638,093	
	計	69	111,181,930	35,128,625	10,538,559	0.0316
西遠地域センター	風水害	10		830,267	249,077	
	火災その他	19		4,746,134	1,423,835	
	計	29	67,997,650	5,576,401	1,672,912	0.0082
合 計		162	330,187,010	76,787,039	23,036,053	0.0233

区 分	項 目	加入棟数	事故棟数	支払共済金		
				火 災	落 雷	その他
家 具 類		棟 10,240	棟 6	円 0	円 178,558	円 0
農 機 具		棟 370	棟 1	円 259,337	円 0	円 0

<建物共済原因別事故発生状況>

(1)農家建物（火 災）

原因別	事故棟数	共済金額(イ)	共済金(ロ)	保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
	棟	千円	円	円	%	
火 災	4		26,689,298	8,006,788		
その他	37		5,767,371	1,730,201		
合計	41	256,149,590	32,456,669	9,736,989	0.0127	

(2)農家建物（総 合）

原因別	事故棟数	共済金額(イ)	共済金(ロ)	保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
	棟	千円	円	円	%	
風水害	88		28,801,425	8,640,391		
火 災	8		11,278,093	3,383,424		
その他	25		4,250,852	1,275,249		
合計	121	74,037,420	44,330,370	13,299,064	0.0599	

<被害状況>

令和4年度の火災共済の事故は41棟、共済金で3,246万円の支払いとなり、前年に比べ13棟増加しましたが、共済金で34万円の減少となった。（前年度は、28棟、3,280万円）

総合共済の事故は台風15号による床上浸水等が発生した事で、121棟、共済金で4,433万円の支払いとなり前年に比べ40棟、共済金で2,942万円の増加となった。（同81棟、1,491万円）

主な罹災原因(被害棟数の多い順)

台風	51 棟	2,243 万円
強風	33 棟	559 万円
落雷事故	32 棟	621 万円
車両の接触等	15 棟	272 万円
火災事故(内全焼 3棟、3,019万円)	12 棟	3,797 万円
給排水設備	10 棟	74 万円
大雨・豪雨・土砂崩れ（落石）	4 棟	78 万円
盗難によるき損・汚損	3 棟	11 万円
その他	2 棟	24 万円

## イ. 農機具共済

### (1) 農機具損害共済 (引 受)

項目 地域センター名	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり平均	
			純共済掛金	賦課金	共済金額	
	台(基)	千円	円	円	千円	
東部地域センター	3,360	5,329,930	20,446,143	4,934,627	1,586	
中部地域センター	3,007	3,786,200	18,136,572	3,698,258	1,259	
中東遠地域センター	2,043	4,985,460	18,311,471	4,513,991	2,440	
西遠地域センター	1,418	2,787,740	9,192,853	2,414,865	1,966	
合 計	9,828	16,889,330	66,087,039	15,561,741	1,718	
内訳	一般農機具	7,866	14,932,100	52,282,305	13,297,897	1,898
	防霜ファン等	1,962	1,957,230	13,804,734	2,263,844	998

#### <引受状況>

令和4年度は、共済金額177億円の計画に対して95.5%の169億円であった。(前年対比97.9%)

前年度に比べ茶農家の廃業による茶園地の減少で防霜ファン等で141基、共済金額で1億6,903万円の減少(前年比92.1%)。一般農機具では、新規等が559台、16億5,290万円獲得したが、農業者の廃業や機械の老朽化による加入中止があり、130台、共済金額で1億8,734万円(前年比98.8%)減少となった。

### (2) 農機具損害共済 (事 故)

項目 地域センター名	事故台数	共済金額 (イ)	共済金 (ロ)	被害率	備 考	
				$\frac{(ロ)}{(イ)}$		
	台(基)	千円	円	%		
東部地域センター	59	5,329,930	7,818,864	0.1467		
中部地域センター	100	3,786,200	14,208,953	0.3753		
中東遠地域センター	93	4,985,460	14,114,684	0.2831		
西遠地域センター	17	2,787,740	8,910,189	0.3196		
合 計	269	16,889,330	45,052,690	0.2668		
内訳	一般農機具	151	14,932,100	36,260,496	0.2428	
	防霜ファン等	118	1,957,230	8,792,194	0.4492	

#### <被害状況>

令和4年度は、事故台数は269台で共済金が4,505万円となり、前年対比で17台増加したものの、共済金は1,208万円の減少となった。(前年度 252台、5,713万円)

一般農機具では、乗用型茶摘採機等の接触・墜落事故等が62台1,040万円と最も多く、続いてトラクターの接触・異物の捲込み等が28台623万円、コンバインの接触・異物の捲込み等が15台192万円、スピードスプレヤーの接触が8台231万円となっている。

台風15号による浸水で、乾燥機等16台、637万円の共済金を支払った。

防霜ファン等では、前年対比で支払基数が1基増加したものの、支払共済金は186万円の減少となった。

<農機具共済原因別事故発生状況>

(1) 農機具損害共済 (一般農機具)

項目 原因	事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 — (イ)	備考
	台	千円	円	%	
接触・衝突	79		8,780,938		
異物の捲込み	21		3,922,443		
墜落・転覆	21		10,148,606		
自然災害(台風・洪水)	19		6,422,603		
落雷	7		1,250,534		
火災	1		5,280,000		
獣害	1		104,692		
盗難・その他	2		350,680		
合計	151	14,932,100	36,260,496	0.2428	

(2) 農機具損害共済 (防霜ファン等)

項目 原因	事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 — (イ)	備考
	基	千円	円	%	
落雷	95		6,487,090		
旋風・突風	17		1,934,074		
盗難	5		354,530		
台風	1		16,500		
合計	118	1,957,230	8,792,194	0.4492	

<一般農機具事故発生機種別の状況>

項目 機種	事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 — (イ)	備考
	台	千円	円	%	
乗用型茶摘採機等	62		10,404,595		
乗用トラクター	28		6,226,263		
コンバイン(自脱型・汎用)	15		1,921,612		
スピードプレイヤー	8		2,309,354		
乾燥機	7		1,754,101		
草刈機	6		1,681,388		
田植機	3		2,741,596		
その他	22		9,221,587		
合計	151	14,932,100	36,260,496	0.2428	

ウ. 保管中農産物補償共済

(引受)

区分 項目	加入口数	共済金額	共済掛金等		
			純共済掛金	賦課金	保険料
	口	円	円	円	円
共済関係	2	2,000,000	6,300	2,700	6,704

注：共済掛金等総額 9,000円

(事故)

該当なし

(7) 農業経営収入保険関係

1. 引 受

項目 地域センター名	経営体数			合計
	個人	法人(R5)	法人(R4)	
	戸	法人	法人	経営体
東部地域センター	330	12	5	347
中部地域センター	680	16	3	699
中東遠地域センター	273	17	2	292
西遠地域センター	756	27	15	798
合 計	2,039	72	25	2,136

<引受状況>

令和4年度は3,500経営体の目標に対し、2,136経営体の引受となったが、前年対比では117.8%と増加した。

加入した品目別では、昨年度に引き続きうんしゅうみかん、茶を生産する経営体が多かったが、野菜(玉ねぎ、いちご等)の経営体数が618件となり、加入割合では昨年度の20.0%から28.9%と増えた。また、水稻の栽培を主とした経営体が、104件と増加傾向にある。

センター別では西遠地域センターがJAとぴあ浜松の協力もあり150経営体の増加となり、前年比124.1%、中部地域センターが114.7%となった。

2. 支 払

項目 地域センター名	令和 4年 加入	保険金等		令和 3年 加入	保険金等	
		経営体	金額(円)		経営体	金額(円)
東部地域センター	288	62	88,180,496	217	101	196,143,464
中部地域センター	606	299	378,138,522	498	259	393,632,362
中東遠地域センター	271	66	87,184,596	198	54	142,212,205
西遠地域センター	648	181	321,666,951	541	207	405,760,409
合 計	1,813	608	875,170,565	1,454	621	1,137,748,440

<支払状況>

令和4年保険期間の加入者に対する保険金の支払いについては、9月23日の台風15号の豪雨や10月の天候不順の影響により品質低下や収量減少で、令和5年5月1日現在、支払い件数が608件、保険金は約8億7,517万円となり、今後も件数及び保険金ともに増加すると見込まれる。

また、令和3年保険期間の加入者に対する保険金の支払いは、新型コロナウイルスによる価格低下の影響や長雨による収量減少により621件11億3,774万円を支払った。

つなぎ融資(保険金等の前払い)は、令和4年保険期間の加入者に対して県内全体で59件1億3,897万円の融資を行っている。